

千葉県防災支援ネットワーク基本計画

平成26年2月

千葉県

【目次】

1	防災支援ネットワーク基本計画策定の目的等	1
(1)	計画策定の目的	1
(2)	計画策定のための組織	1
(3)	検討の経過	2
2	防災支援ネットワーク基本構想の概要	4
(1)	広域防災拠点について	4
ア	広域防災拠点が果たすべき機能について	4
イ	千葉県における広域防災拠点の考え方	4
(2)	想定する地震	5
(3)	検討手順	6
(4)	支援ゾーンの考え方	7
3	広域防災拠点における各機能の体制	9
(1)	救援部隊の集結・活動機能について	9
ア	救援部隊の受入れの考え方	9
イ	各救援部隊の概要	9
(ア)	消防（緊急消防援助隊陸上部隊）	9
(イ)	消防（緊急消防援助隊航空部隊）	12
(ウ)	警察（警察災害派遣隊）	13
(エ)	自衛隊（自衛隊災害派遣部隊）	15
ウ	広域防災拠点（救援部隊）施設の配置	20
(ア)	広域防災拠点施設の概要	20
(イ)	施設管理者の役割	20
エ	課題と対策	21
(2)	医療救護活動について	26
ア	医療救護活動における広域防災拠点の必要性	26
イ	広域災害医療拠点の役割・選定	27
(ア)	広域災害医療拠点の役割	27
(イ)	広域災害医療拠点に求められる機能	27
(ウ)	広域災害医療拠点の選定	28
ウ	災害拠点病院の役割・指定	28
エ	フェーズにおける医療救護活動	30
オ	県と広域活動拠点との連携体制	31

カ	課題と対策	3 2
(3)	救援物資の集配機能について	3 5
ア	救援物資支援体制の考え方	3 5
	(ア) 県災害対策本部（物資支援班）の役割	3 5
	(イ) 物流事業者との連携	3 5
イ	被害想定に基づくシミュレーション	3 7
	(ア) 「東京湾北部地震」における定量的検討	3 7
	(イ) 「三浦半島断層群による地震」における定量的検討	5 0
	(ウ) 「元禄地震規模の地震」における救援物資支援の検討	5 2
ウ	課題と対策	5 5
	(ア) 民間物流倉庫を主体とする物流体制の課題について	5 5
	(イ) 物流倉庫の空白地域への支援	5 5
	(ウ) 広域物資拠点（一次物資拠点）と市町村物資拠点が 近い場合の非効率な集配業務	5 5
	(エ) 対策について	5 6
(4)	ボランティアの集結・活動調整機能について	5 8
ア	災害時のボランティア受入れの現状と基本的な考え方	5 8
	(ア) 災害ボランティアセンターの現状	5 8
	(イ) 県災害ボランティアセンターの役割	5 8
イ	広域災害ボランティアセンターの考え方	5 8
	(ア) 広域災害ボランティアセンターの必要性の検討	5 8
	(イ) 広域災害ボランティアセンター設置の条件	6 0
	(ウ) 広域災害ボランティアセンターに必要とされる機能	6 1
	(エ) 広域災害ボランティアセンターの条件	6 2
	(オ) 広域災害ボランティアセンターの指定	6 3
	(カ) 広域災害ボランティアセンターの設置者及び運営者	6 4
ウ	課題と対策	6 4
	(ア) 県災害ボランティアセンターの運営能力の向上	6 4
	(イ) 市町村災害ボランティアの運営能力の向上等	6 5
4	防災支援ネットワークの機能強化	6 7
(1)	広域防災拠点の運営	6 7
ア	広域防災拠点（救援部隊）	6 7
イ	広域物資拠点（一次物資拠点）	6 7
ウ	広域災害ボランティアセンター	6 7
エ	課題と対策	6 7

(2) 通信器材の整備	68
ア 東日本大震災時の通信状況	68
イ 広域防災拠点との通信	68
(ア) 広域防災拠点等への県の防災行政無線の整備状況	68
(イ) 県の防災行政無線以外による通信	69
ウ 通信器材整備の方向性	69
エ 通信連絡体制の構築	69
オ 課題と対策	70
5 今後の進め方	70
6 防災支援ネットワーク基本計画の修正について	70
(1) 国の首都直下地震に係る被害想定への対応	70
(2) 経年変化への対応	70

(参考) 用語の定義

①広域防災拠点

市町村域を越えた広域にわたる応急活動の展開拠点、あるいは救援物資の中継拠点等の災害救援機能を果たすために県が指定する施設、場所の総称。

②要支援地域

被災した市町村による応急災害対策や県内の広域応援による応急災害対策では被災者を十分に救援できないため、県外の応援が必要な地域。

③広域防災支援地域

要支援地域を支援するため、広域防災拠点を配置する地域。

④支援ゾーン

相互に連携して、被災地域を支援することができる広域防災支援地域を束ねた地域。

⑤防災支援ネットワーク

各広域防災支援地域に広域防災拠点をあらかじめ指定し、かつ支援ゾーンを設定することにより、災害規模、被災地域、被害状況に応じて、国、市町村等の連携を踏まえた災害対策活動への支援体制を広域かつ柔軟に確立する仕組。

⑥広域活動拠点

緊急消防援助隊等が長期にわたる活動を支援するため、指揮統制機能、隊員の体力回復のためのベース・キャンプ機能や燃料・資材等の補給を行う後方支援機能を持つ拠点で、広域防災拠点に含まれる。

⑦広域物資拠点（一次物資拠点〔県物資集積拠点〕）

県が国・自治体・企業等からの救援物資の保管・仕分けを行い、市町村物資拠点へ出荷する物資拠点で、広域防災拠点に含まれる。

⑧広域災害医療拠点

災害拠点病院の中で、特にドクターヘリ等の空路を利用した広域的な医療支援機能を有する施設。

1 防災支援ネットワーク基本計画策定の目的等

(1) 計画策定の目的

首都直下地震等により、千葉県で広域かつ甚大な被害が発生した場合、全国から自衛隊、消防、警察、医療機関等が救援に駆けつけ、救助活動が行われ、かつ被災者のために大量の救援物資等が送られてくる。

また、海外からの救援も成田空港等を経由して受けることになる。

被災県は、これらの救援活動を円滑に受入れ、被災者への救助・救援活動を迅速かつ効果的に行うことが求められている。

一方、東日本大震災に見られたように交通網の寸断、通信施設等の損壊等により、発災直後から混乱し、県外からの救助が、被災者にまで届かないといった問題が生じている。

千葉県では、予測し難い地震災害に対して、柔軟かつ迅速に広域応援体制を確立するため、被害が想定される地域に対し、広域防災拠点を配置する広域防災支援地域と同地域を接続させた支援ゾーンを設定し、ゾーン内及びゾーン間の広域防災拠点をネットワーク化する防災支援ネットワーク基本計画を策定した。

本計画では、救援部隊の受入れ、災害医療救護活動、救援物資の集配等の各機能の検討を行い、設定した支援ゾーンごとに必要な機能を担うことのできる既存施設を広域防災拠点として指定することにより、救援活動の受入体制を迅速に確立することとした。

(2) 計画策定のための組織

防災危機管理部各課と健康福祉部医療整備課、健康福祉指導課及び環境生活部県民交流・文化課による「防災支援ネットワークワーキンググループ」を平成24年7月に組織し、基本計画策定のための検討を行った。

また、有識者と各分野の専門家による「防災支援ネットワーク検討会議」を平成24年11月に設置し、より実効性のある計画の策定を目指した。

防災支援ネットワークワーキンググループの構成

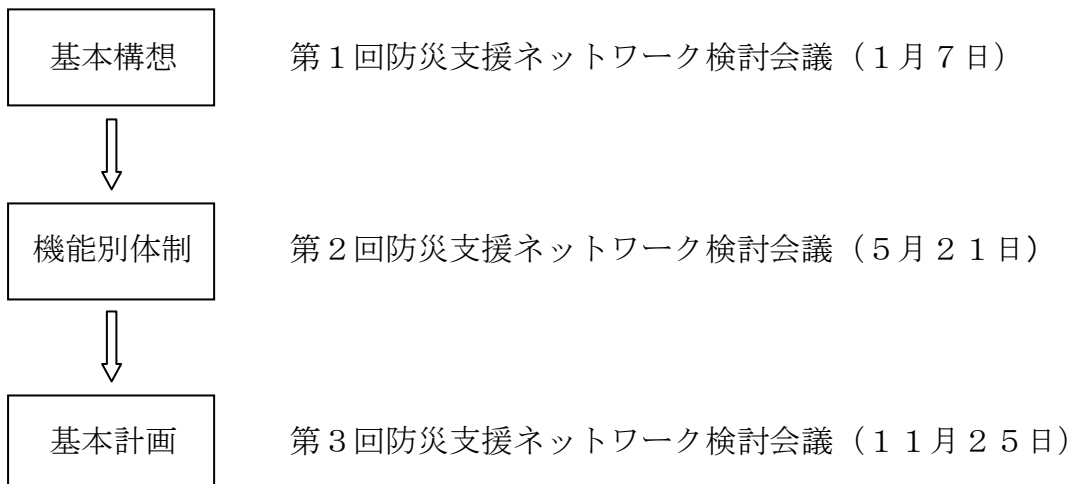
構想、総括		防災危機管理部次長、防災政策課
担当区分	救援部隊の集結・活動	危機管理課、消防課
	災害医療救護	医療整備課
	救援物資の集配	防災政策課、危機管理課
	ボランティア の活動・調整	防災政策課、健康福祉指導課 県民交流・文化課
	救援活動の統制・調整	危機管理課
	通信ネットワーク	危機管理課

防災支援ネットワーク検討会議委員

区 分	氏 名	所 属
学識経験者	小村 隆史	常葉大学社会環境学部准教授
救援部隊 関係機関	安藤 勝 (25.4.1～) 〔佐藤 寿高(～25.3.31)〕	千葉県消防局警防部長
	古越 万紀人	陸上自衛隊第1空挺団本部 第3科長
	小出 寛 (25.4.1～) 〔小林 経明(～25.3.31)〕	千葉県警察本部警備部警備課 管理官
物流専門家	永井 隆介	千葉県倉庫協会理事
	西川 茂雄	一般社団法人千葉県トラック協会 専務理事
	井出 正	ヤマト運輸株式会社千葉主管支店 社会貢献課長
災害医療 専門家	益子 邦洋	日本医科大学教授 千葉北総病院救命救急センター長
ボランティア 関係	川上 浩嗣	千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部長

(3) 検討の経過

防災支援ネットワーク検討ワーキンググループを平成24年7月から平成25年9月までに計7回を開催し、また、「基本構想」「機能別体制」「基本計画」のそれぞれのとりまとめ時に、計3回の防災支援ネットワーク検討会議を開催し、防災支援ネットワーク基本計画を策定した。



防災支援ネットワークワーキンググループの開催状況

開催年月日	検討事項等
第1回会合 (平成24年7月25日)	○防災支援ネットワーク構想の考え方 ○検討内容・要領
第2回会合 (平成24年8月1日)	○想定地震の考え方 ○支援ゾーンの設定について ○ボランティアの広域での活動調整機能の必要性
第3回会合 (平成24年9月13日)	○基本構想(素案)の検討 ○各機能の現況と問題点 ○各機能の検討要領
第4回会合 (平成24年12月20日)	○基本構想の説明 ○各機能の検討進捗状況
第5回会合 (平成25年3月6日)	○救援部隊受入れの定量的検討 ○救援物資集配のシミュレーション ○医療救護活動の方向性について ○千葉県ボランティア運営委員会等の検討内容
第6回会合 (平成25年4月24日)	○救援部隊の広域防災拠点の配置 ○医療救護活動 ○救援物資の集配体制 ○広域災害ボランティアセンターについて
第7回会合 (平成25年9月20日)	○災害医療活動 ○広域災害ボランティアセンターについて ○広域防災拠点の運営について ○基本計画(素案)について